

滑稽新聞社

〒444-0103 愛知県額田郡幸田町
大字大草字祿宜屋敷(新汗)63-1
色欲はすし、食欲・嗜欲・入浴は変わりなし
第353号 創刊1990年7月28日
Email: kokkei1949@yahoo.co.jp

滑稽新聞

あなたは、謝らな
けいばならぬことが
あります。(中略)他人
の身体的な特徴や
病を抱えている苦し
さをややすることは
許されません。
——受信元首相へ
の追悼漫説の中の
一頁、野田首相を指し
しこと天願を思い出し

母の回忌 法要

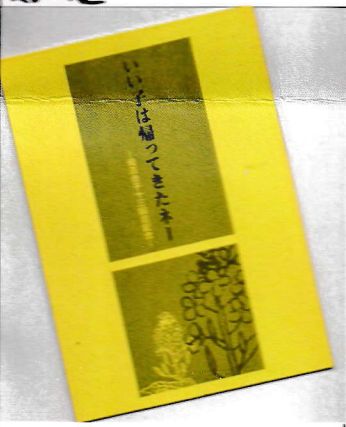
母の回忌法要
一年延期して父母
の法要を勤めた。

秋晴れの気持がよい
天候に恵まれ、亡き両
親の冥福を祈り保養
とするには最適な日和
だった。昨今の葬儀は家族葬の風潮に倣った訳
ではないが、今回は兄弟衆だけの内輪で執り行
った。

お寺さんに相談した所、最近では法要も簡略化
短縮化が進んでいるそうなので、我が家もお経は途
中休憩のみの短縮版でやっつけました。仏事に熱心
だった父親一人は、俺の法事は昔々たいに時間を
かけてしつかりや、とくれよと仏壇の陰から囁いて
くれたかも知れないけれど、
25年前の母の回忌法要記念に作った冊子と思い
出し読み返してみたら、
采の花畑から、いい子は
帰って来たわいよと、
と泣いてくれた。その優
しさと天願を思い出し



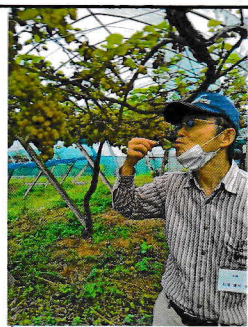
の仏壇は父親一で残った一番の遺産



母の回忌に縁の供養の冊子

ありがたや豊饒の秋

今年も実りと収穫の嬉しさを感ずることになり
た。毎年、京崎の畑で薩摩芋を作らせて
貰っているが、今年もその恩恵に浴した。少し残念
だったのは、無肥料(自然栽培)だったため、出来映えが
イマイチだったこと。人間同様、栄養(肥料)を施さ
ないと大きくなるのだから、焼き芋時期は目前。
町のシルバー世代サポートセンターが平岩農園で
農業研修会を開いてくれた。安全で健康に良い農
産物のほやを地道に行い、こころ平岩さん、町内外で
もその存在は知られている。コメは勿論、果樹も手取り
ジュース、シム、ワイン等の加工販売をしている。農家は自分
で価格が決まらぬので厳し
いんです。でも私達が頑張っ
てやっつけたいと
いって小柄だが芯の強い農園の母さんは力を
こめて言ってくれた。園崎のイタリア料理店が一本一
本の当園のワイニが、ここには分々の値段だったと知りか
うせん。
地域の食の安全と安心に本気で取り組んでいる平岩農園さん
と地元と少くもつながりを行きたい。



残り物のアボカド

今年も実りと収穫の嬉しさを感ずることになり
た。毎年、京崎の畑で薩摩芋を作らせて
貰っているが、今年もその恩恵に浴した。少し残念
だったのは、無肥料(自然栽培)だったため、出来映えが
イマイチだったこと。人間同様、栄養(肥料)を施さ
ないと大きくなるのだから、焼き芋時期は目前。
町のシルバー世代サポートセンターが平岩農園で
農業研修会を開いてくれた。安全で健康に良い農
産物のほやを地道に行い、こころ平岩さん、町内外で
もその存在は知られている。コメは勿論、果樹も手取り
ジュース、シム、ワイン等の加工販売をしている。農家は自分
で価格が決まらぬので厳し
いんです。でも私達が頑張っ
てやっつけたいと
いって小柄だが芯の強い農園の母さんは力を
こめて言ってくれた。園崎のイタリア料理店が一本一
本の当園のワイニが、ここには分々の値段だったと知りか
うせん。
地域の食の安全と安心に本気で取り組んでいる平岩農園さん
と地元と少くもつながりを行きたい。



稲刈りと栗の作業



渡辺さんさんと一緒に

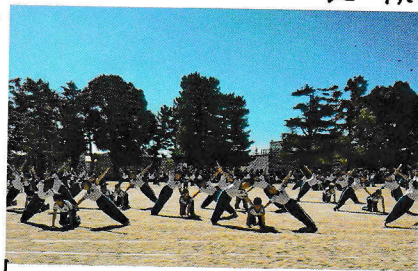


鈴なり状態の次郎柿

幸田小学校的マニペラー



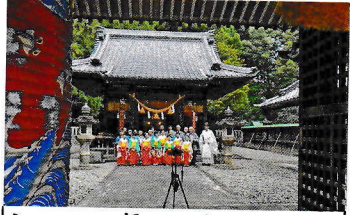
運動会に宇佐宮会場の味を加えたフェスティバルが開かれ来賓として招かれた。秋晴れの下、5年生の音楽とダンス「ライオンキング」と組体操は見事だった。マスクを付けての演技は不自由だった様だが、皆元気一杯表現してくれた。無限の可能性をもった子供達の一祈野命万歳を見て、同窓会長は嬉しさを感じた。それにしてもあの参観に訪れた父兄の数の多さは一体何だ!! 運動場の回りは、アイドル撮影会の如きスマホカメラ集団だった。この日あの帽子と被っていた。その前、コロナ感染予防用に作ったKANSEN帽子を「親戦帽子」にして。



5年生180名が揃って行なう組体操

大当り! 大草神社秋の例大祭

△今年、やっと開催となった秋祭り。地区別に時間割が決められ神社に参拝した。餅投げ会が小袋に分けた「餅配り」になり、大抽選会は「お祭しく抽選会」に変わった。「一番の楽しめはその抽選会。並べられた景品を見る「僕はおみこみかかや村」と叫んだ。ウジを引いたのは妻。氏子のお兄ちゃんかそれを聞いたら「ウジお米です。当らちやいまいた」と言われてビックリ仰天。念じればウジ開く



舞いと演じた子供達 神子(4)



10月7日の秋祭り

参拝時コインでひく紙幣を裏紙で箱に入れたりお参効? 神頼みは紙頼みだ。お米は今年の新米。その甘いと美味しいこと。

木工市はなんて面白い所なんだ

直径20cmの円い無垢台上でミニチュア版の楽団がまるまる本場に演奏しているかの様に感じている木工市。ここの木工市で可愛い作品を木工市で妻が見つけた。市に出店している数ある店の中で、玉虫の羽を使ったアワセサリを売っているおまけに楽器演奏者の細工物を作っているおじさんが居た。「玉虫はいいないいな、この楽団だけ欲しい」と追った。「売る、売らないの押し問答の参り向、妻はおじさんと口説き落した。妻の音が様と云ったら...。今、我が家の玄関内でこの楽団が未だも迎えている。テイクミーランドジャズを奏でるが如く。

脱汗相感

外国人に日本語を教える日本語サロンには参考書もある。日本人の知らぬに日本語の中のお話①ピンク映画というのは日本だけ。中国は黄色。スペインは緑②日本人男性の好きの色

教えてお世話になった人に肉体をあげたい。(スウェーデン女性)「く聞いてくれたら、ネクタイの間違いだ。」「今年このプロ野球セリーグ、地元中白ドラゴンズは見事6位入賞を果たした。来年優勝するためのヤクルトをスジャッキになみなみ注ぎ、イッキ飲みするし



こんは小春日和のおだやかな日は... (山崎恵)

「明日嫁ぐ私に苦言はして...」と喚びた自慰ちゃん「秋祭」を思い出し、ううと妻。母親ならはの連想。



正祭りと毎月開かれる木工市



とんがり餅、木の葉と組む合衆の細工